

第4 貸借対照表

平成 24 年度(平成25年3月31日現在) 貸借対照表

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金及び預金	91,973	保険契約準備金	60,944
預金	91,973	支払備金	8,472
有形固定資産	69	責任準備金	52,471
その他の有形固定資産	209	代理店借	5,751
減価償却費累計額	△ 139	再保険借	52,287
無形固定資産	5,119	その他負債	6,611
ソフトウェア	5,119	未払法人税等	436
再保険貸	39,303	未払金	4,099
その他資産	37,317	未払費用	861
未収金	28,515	預り金	1,213
前払費用	205	その他の引当金	1,182
その他の資産	8,596	負債の部 合計	126,777
供託金	22,000	(純資産の部)	
		資本金	85,000
		資本剰余金	75,000
		資本準備金	75,000
		利益剰余金	△ 90,994
		繰越利益剰余金	△ 90,994
		株主資本合計	69,005
		純資産の部 合計	69,005
資 産 の 部 合 計	195,782	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	195,782

第5 損益計算書

平成 24 年度 [平成 24 年 4 月 1 日から  
平成 25 年 3 月 31 日まで] 損益計算書

(単位:千円)

科 目	金 額
経常収益	549,524
保険料等収入	541,301
保険料	376,365
再保険収入	164,936
回収再保険金	149,652
再保険返戻金	115
その他再保険収入	15,167
支払備金戻入額	8,210
資産運用収益	12
利息及び配当金等収入	12
経常費用	521,938
保険金等支払金	354,916
保険金	96,825
給付金	95,103
解約返戻金等	60
再保険料	162,926
責任準備金等繰入額	13,121
責任準備金繰入額	13,121
事業費	153,887
営業費及び一般管理費	150,525
税金	574
減価償却費	2,786
その他経常費用	13
経常利益(又は経常損失)	27,586
税引前当期純利益	27,586
法人税及び住民税	290
法人税等合計	290
当期純利益(又は当期純損失)	27,296

第6 キャッシュ・フロー計算書

平成 24 年度 [ 平成 24 年 4 月 1 日から  
平成 25 年 3 月 31 日まで ] キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前当期純利益	27,586
減価償却費	2,786
賞与引当金増減額	41
保険契約者準備金の増減額	4,910
受取利息及び受取配当金(P/L営業外収益(-))	△ 6
未収入金の増減	2,050
再保険貸の増減	28,709
再保険借の増減	△ 2,965
代理店借の増減	△ 463
その他営業活動に関わる資産の増減	743
その他営業活動に関わる負債の増減	875
供託金の増減	△ 2,000
小 計	62,266
利息及び配当金等の受取額	6
法人税等の支払額	△ 955
営業活動によるキャッシュ・フロー	61,317
投資活動によるキャッシュ・フロー	
無形固定資産の取得による支出	△ 210
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 210
財務活動によるキャッシュ・フロー	
財務活動によるキャッシュ・フロー	-
現金及び現金同等物に係る換算差額	-
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	64,448
現金及び現金同等物期首残高	27,524
現金及び現金同等物期末残高	91,973

第7 株主資本等変動計算書

平成 24 年度 平成 24 年 4 月 1 日から  
平成 25 年 3 月 31 日まで 株主資本等変動計算書

(単位:千円)

科 目	金 額
株主資本	
資本金	
当期首残高	85,000
当期変動額	
当期変動額合計	—
当期末残高	85,000
資本剰余金	
資本準備金	
当期首残高	75,000
当期変動額	
当期変動額合計	—
当期末残高	75,000
利益剰余金	
その他利益剰余金	
繰越利益剰余金	
当期首残高	△ 121,630
当期変動額	
当期純利益	30,636
当期変動額合計	30,636
当期末残高	△ 90,994
株主資本合計	
当期首残高	38,369
当期変動額	
当期純利益	30,636
当期変動額合計	30,636
当期末残高	69,005
純資産合計	
当期首残高	38,369
当期変動額	
当期純利益	30,636
当期変動額合計	30,636
当期末残高	69,005

第8 保険金等の支払能力の充実の状況に関する書面

平成 24 年度（平成25年3月31日現在） 保険金等の支払能力の充実の状況に関する書面

1 支払余力総額

支払余力総額 (A)	76,761	千円
------------	--------	----

2 リスク合計額

リスクの合計額 (B)	9,737	千円
-------------	-------	----

3 保険金等の支払能力の充実の状況を示す比率

$(A) / \{ (1/2) \times (B) \}$	1,576.7	%
--------------------------------	---------	---

## 第9 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に関する事項

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産…… 定率法を採用しております。  
なお、耐用年数につきましては、社内における利用可能期間(5年)で償却しております。

無形固定資産…… 定額法を採用しております。  
なお、耐用年数につきましては、自社利用のソフトウェアは、社内における利用可能期間(5年)で償却しております。

#### (2) 引当金の計上基準

貸倒引当金 …… 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金 …… 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額の当事業年度負担額を計上しております。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税の免税事業者であり、消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

#### (4) 表示項目

表示項目を保険業法及びその関係法令に準じた内容としております。

### 2. 会計方針の変更に関する注記

#### 減価償却方法の変更

法人税の改正に伴い、当事業年度より平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。  
これによる損益に与える影響は軽微であります。